

## 応援します 君のキャンパスライフ

### —カウンセリングルームのご案内—

保健管理センター心理相談室

総合科学部学生相談室

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。広島大学に入学されたご感想はいかがですか。ところで、あなた的心は元気ですか。

私たちは、広島大学のすべての人々の心の健康に奉仕するキャンパス・カウンセラーです。新入生の皆さんにも気軽にカウンセリングルームを利用していただくために、ここで私たちのことを簡単に自己紹介させてもらいます。

私たちのことは「学生便覧」にも紹介してあります。皆さんにぜひ見てもらいたいものがもう一つあります。それは、各学部の事務連絡用の掲示板に貼ってある私たちのポスターです。クリーム色の地に斜めにかけたライトグリーンのタスキには、「応援します 君のキャンパスライフ」。月並なコピーですが、私たちの気持ちを率直に表現したつもりです。タスキの上には「心理相談室」のスタッフの、そして下には「学生相談室」のスタッフの似顔絵。そっくりの顔もあれば、どこか修正された顔もあります。とにかく、これが私たちキャンパス・カウンセラーの面々です。このポスターを見ていただくと、私たちの居場所、つまりカウンセリングルームの位置が一目瞭然です。

最近は「登校拒否」や「高校中退」の急増で多くの高校が相談室を設け、カウンセラーが生徒の相談にのるようになりました。ですから、カウンセラーのことは皆さんよくご存じだと思います。ただ、高校のカウンセラーのほとんどが教科の担任を兼ね、しかも教師間の回り持ちです。去年まで生活指導係で服装違反に目を光らせていたコワイ先生が今年からカウンセラーになり、生徒が戸惑うこともあります。それに対して、私たちはカウンセラー専任です。しかも、「心の専門家」として長い教育研修を受けたこの道のプロフェッショナルばかりです。専任カウンセラーが学内に5名いるのはわが国の国立大学のなかでも珍しく、心の健康を大切にする広島大学の姿勢がよく表れ

ていると思います。

「心理相談室」は保健管理センターに、「学生相談室」は総合科学部にありますが、とくに区別してもらう必要はありません。どちらも、全学の人々を対象としており、受付ける相談内容にも特に制限はありません。ですから、どちらを利用してもいいのです。もちろん細かくいえば、二つのカウンセリングルームにはそれぞれの特徴があり、5名のカウンセラーにもそれぞれ得意の分野があります。皆さんの相談内容によっては、より適切な他のカウンセラーを紹介することもあります。とにかく、どちらかのカウンセリングルームのドアをノックしてみて下さい。

私たちカウンセラーのもとに持ち込まれる相談内容は実に多様ですが、大きく次の三つに分けられます。「修学・進路」「心理・適応」「自己開発」の三つです。「修学・進路」の相談で最も多いのは、「転学部・転学科」の相談です。今の学部や学科に馴染めないので他に変わりたいという相談です。「心理・適応」の相談とは、「自分の性格が気にいらない」「人間関係がうまくいかない」などの悩みの相談で、私たちが最もお役に立てる分野です。ところで、現代は「心の病」が増加しており、本学の学生諸君の場合も例外ではありません。そこで私たちは医務室の精神科医の先生（非常勤）と協力して、治療的カウンセリングを行う体制も整えています。「自己開発」に関する相談に応じるのは、大学ならではのことです。悩みは症状があるからというより、もっと積極的な意味で自己を見つめたいと希望する人に、個人カウンセリングだけでなく、「自己表現セミナー」（心理相談室）「エンカウンター・グループ」（学生相談室）などの心理的成長の場を提供しています。

それでは、もう一度。「応援します 君のキャンパスライフ」（心理相談室 児玉憲一）